

平成29年度
特別講演会

テーマ

大相撲満喫入門

相撲を10倍楽しむ

日時

平成30年1月28日(日)

14時開会(受付開始13時30分)

会場

東京講堂

公益財団法人モラロジー研究所 東京都江東区深川2-8-19 SAKURAIビル8階

参加費

2,000円

●定員：100名

《申込締切》平成30年1月18日(木)または定員になり次第



講師

だい し のぶ ゆき
大至 伸行氏

講師プロフィール

本名：高野 伸行(1968年8月23日-)は、茨城県日立市出身で押尾川部屋所属の元大相撲力士。最高位は東前頭3枚目(1996年7月場所)。力士時代の体格は182cm、172kg。得意手は突き、押し、右四つ、寄り。現在は相撲甚句はもとよりライブ、ミュージカルまでこなすマルチ歌手として活動中、血液型はB型、星座は乙女座。

相撲甚句では古典の作品にとらわれずオリジナルにチャレンジし甚句の可能性を模索、またそのヴォーカルのポテンシャルを生かし、ポップスやミュージカルでも活躍する。

相撲は人間の五感を刺激する世界です。

力士の肌艶、着物姿を見る楽しみ、ぶつかりあう音、拍子木や太鼓の音色に背を正し、鬘につけるビン付油の香りに心はやり、強い力士にあやかりたいと肌に触れる。そして、ちゃんこ鍋と言う文化。『ちゃん』は父を表し、『こ』は子供の意。家庭では団らんが、相撲部屋では、一丸となって頑張るぞと言う絆を深めあう大切な食事。

そこに息づく相撲甚句と言う文化。300年の歴史があり、今も変わらぬ節回しが魅力です。七五調の言葉の中に喜び悲しみを歌います。

我等の生活に根付く相撲。角度を変えて見ると、古くて新しい発見が随所にあります。

相撲の今昔。知れば知るほど相撲が楽しくなります。

共催：東京プラチナクラブ・東京都モラロジー青年クラブ

スケジュール

平成30年1月28日(日)

13:30~	受付開始
14:00~14:10	開会
14:10~15:40	講演
15:40~16:00	質疑応答
16:00~16:05	閉会

会場案内図



東京メトロ東西線・都営大江戸線「門前仲町」駅下車。
5・6番出口から「赤札堂」を経て徒歩7分

公益財団法人モラロジー研究所

公益財団法人モラロジー研究所は、倫理道德の研究と「心の生涯学習」を推進する研究教育団体です。大正15年(1926年)に法学博士・廣池千九郎が創立、以来一貫して人間性・道德性を育てる研究事業、社会教育事業、社会教育活動事業、出版事業、助成事業を展開しています。

東京プラチナクラブ・東京都モラロジー青年クラブ

東京プラチナクラブ・東京都モラロジー青年クラブは、道德(モラロジー)をベースに相互に切磋琢磨し人格を高め、社会貢献を目的としています。モラロジー(道德科学)とは道德を表す「モラル」と「学」を表す「ロジー」からなる学術語です。人間がよりよく生きるための指針を探求し提示することを目的とした「総合人間学」です。

お申し込みは FAX:03-3643-8080 (東京都モラロジー協議会)

● 参加申込書 ●

フリガナ		性別	年齢
氏名		男・女	20代・30代・40代・50代・60代以上
ご住所	〒	電話番号	— —
メールアドレス		事務所:	紹介者:

フリガナ		性別	年齢
氏名		男・女	20代・30代・40代・50代・60代以上
ご住所	〒	電話番号	— —
メールアドレス			紹介者:

フリガナ		性別	年齢
氏名		男・女	20代・30代・40代・50代・60代以上
ご住所	〒	電話番号	— —
メールアドレス		事務所:	紹介者:

* 申込書にご記入いただいた個人情報は、本事業に関する利用目的の範囲内でのみ使用します。

お問合せ【東京都モラロジー協議会】 住所: 江東区深川2丁目8-19 TEL: 03-3643-1050 メール: kktokyo1013@gmail.com